



すかいぐみだより

令和3年度 6月号



はせがわ まさあき

梅雨に入り雨の多い季節となりました。大人にとってはどんよりした雨の日でも子どもにとっては、長靴、カッパ、傘が使えるなど、いつもとは違う楽しみがある日です。そんな雨の日を楽しみにしている子どもの顔を見ているとどんよりした気分が晴れるようです。6月は室内で遊ぶ事が増えると思いますので、体操や運動などを取り入れ体を動かしていきます。



保育目標

- ・梅雨時期の健康や安全、衛生に留意し、快適に過ごす。
- ・友だち同士で思いや考えを出し合いながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。



今月の歌

- ・あめ
- ・かたつむり

蝶の幼虫

ゴールデンウィーク明けから、すかい組では蝶の幼虫を飼い始めました。「この子は糸出すからイトちゃん」、「この子は一番上に上ったから王様のおうちちゃん」など名前を付けて可愛がっていました。幼虫が蛹になる準備に入ると、「早く蛹にならないかな〜」「明日には蛹になるかな？明日保育園に来るのが楽しみ」など幼虫の成長をわくわくしながら見守っていました。蛹から蝶に羽化すると大盛り上がり！みんなで公園に行き逃がしました。飛んでいく蝶をみんなで見送りました。



お散歩

線路沿いまで電車を見に行きました。線路の近くに着いた瞬間に電車が通り子ども達からは「おー！！」と歓声が上がりました。その後も4〜5本の電車を見る事が出来ました。電車が来るまでの数分間、わくわくしながら電車を待っている子ども達の姿が可愛かったです。また線路横の道の綺麗な花や花の周りを飛ぶ蝶にも興味津々でした。



また線路横の道の綺麗な花や花の周りを飛ぶ蝶にも興味津々でした。



しゃぼん玉はじき

絵の具で色を付けたしゃぼん玉を画用紙に向けて吹く「しゃぼん玉はじき」をしました。好きな色のしゃぼん液をもらうたびにわくわくしていくすかい組さん。しゃぼん玉はじきが始めると、みんなどんどん画用紙に向かってしゃぼん玉を吹いていました。画用紙の上に大小のしゃぼん玉ができたり、しゃぼん玉が割れて画用紙に色がついたりするたびに、「先生見てー！」「ついたー！」など声があがっていました。終わりの時間がくるまでみんな集中して楽しんでいました。

